

〈 総 評 〉

園名： 神若保育所

	項目	評価の高いところ	改善すべきところ
I	福祉サービスの基本方針と組織	・理念から保育所の使命、目指す方向や考え方を読みとれます。所長による明確なリーダーシップを下に遵守すべき法令が周知され、質の向上における取り組みが、よくなされています。	
II	組織の運営管理	・職員の質の向上がははかられており、資料、文書、マニュアル等の整備があり、特に、所内でのリスクを基にしたヒヤリハットの事例がまとめられており、研修の成果はカリキュラムの中に反映されています。地域の中の保育所として在宅の親子向けのイベントや他の保育所、関係機関との連携がよく取れています。	
III	適切な福祉サービスの実施	・利用者に関する情報や記録が周知され、共通理解のもとに、細やかな日常の保育への対応と家庭との連携を大切に取り組んでいます。	
IV	実施する福祉サービスの内容	・一人ひとりの子どもの状態を、全職員が知ることのできるよう、職員間の連携がとられ、子どもを一人ひとり理解し、受容しようとする姿がよくみられます。食育への取り組み、献立ボードにて食材を知らせ、調理師よりのコメント等において、よくなされています。	・アレルギー疾患をもつ子どもに対して、専門医からの指示を親の負担になるとして、親の申出のみとなっています。専門医からの適切な指示書を、もらえるような改善が望まれます。
	総合所見	・職員間の連携が良く取れています。利用者の言葉をよく聴き、適切なアドバイスを行い、所長のリーダーシップの下、保育所全体で一人ひとりの子どもを大切にしていける姿が見られます。子どもの言葉、気持ちを汲み取り、落ち着いて過ごすことの工夫もあります。マニュアルの整備も徹底されていて、職員研修において、人権についての意識が高く、周知徹底がなされています。	